



## 2023年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月10日

上場会社名 三光合成株式会社

上場取引所 東

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 芹川 明 TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 2023年1月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家、アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年5月期第2四半期の連結業績(2022年6月1日～2022年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第2四半期	38,518	32.0	1,644	99.3	1,883	157.1	1,345	120.4
2022年5月期第2四半期	29,188	9.2	825	41.0	732	40.8	610	18.0

(注) 包括利益 2023年5月期第2四半期 1,961百万円 (214.8%) 2022年5月期第2四半期 623百万円 (28.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第2四半期	44.13	
2022年5月期第2四半期	20.02	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年5月期第2四半期	62,976	24,999	39.0	805.50
2022年5月期	58,409	23,251	39.1	748.46

(参考) 自己資本 2023年5月期第2四半期 24,554百万円 2022年5月期 22,815百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期		7.00		7.00	14.00
2023年5月期		7.00			
2023年5月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日～2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	3.6	2,800	10.1	2,500	3.5	1,900	4.9	62.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年5月期2Q	30,688,569 株	2022年5月期	30,688,569 株
期末自己株式数	2023年5月期2Q	204,749 株	2022年5月期	204,749 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年5月期2Q	30,483,820 株	2022年5月期2Q	30,483,854 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和に伴い個人消費の持ち直しが見られましたが、資源・エネルギー価格の高騰や円安に伴う諸物価の上昇から、先行きの不透明感が依然として続いております。

この様な状況のもと、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、付加価値の高い製品の受注と生産体制の整備を強化し、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は38,518百万円（前年同期比32.0%増）となり、利益面におきましては、営業利益は1,644百万円（前年同期比99.3%増）、経常利益は為替差益の計上もあり1,883百万円（前年同期比157.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,345百万円（前年同期比120.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

車両用内外装部品の増収により、売上高は13,234百万円（前年同期比12.4%増）、セグメント利益は1,258百万円（前年同期比40.7%増）となりました。

## ② 欧州

車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は4,215百万円（前年同期比64.7%増）、セグメント利益は171百万円（前年同期は94百万円の損失）となりました。

## ③ アジア

タイ、インドネシア及びインドでの車両用内外装部品や家電部品が増収となり、売上高は15,281百万円（前年同期比39.9%増）となり、セグメント利益は368百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

## ④ 北米

車両用内外装部品の増収により売上高は5,786百万円（前年同期比47.1%増）となり、セグメント利益は140百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	
		売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
成形品	情報・通信機器	3,773	16.1
	車両	24,613	45.4
	家電その他	3,409	34.6
成形品計		31,796	40.0
金型		6,722	3.8
合計		38,518	32.0

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、62,976百万円（前連結会計年度末比4,567百万円増）となりました。これは、現金及び預金が2,112百万円並びに売掛金が1,371百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、37,977百万円（前連結会計年度末比2,819百万円増）となりました。これは、短期借入金が1,470百万円並びに支払手形及び買掛金が533百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、24,999百万円（前連結会計年度末比1,747百万円増）となりました。これは、利益剰余金が1,131百万円及び為替換算調整勘定が584百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は8,934百万円となり、前連結会計年度末より2,112百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3,681百万円（前年同期比503.2%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,856百万円及び減価償却費1,694百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,111百万円（前年同期比24.0%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,075百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は630百万円（前年同期は獲得した資金158百万円）となりました。これは主に短期借入金の純増額1,327百万円及び長期借入金の返済による支出937百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年7月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,822	8,934
受取手形	32	67
電子記録債権	631	1,182
売掛金	14,007	15,378
商品及び製品	1,896	1,629
仕掛品	3,306	3,196
原材料及び貯蔵品	1,777	1,701
その他	2,248	2,591
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	30,721	34,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,157	10,071
機械装置及び運搬具(純額)	9,505	9,607
工具、器具及び備品(純額)	1,977	1,918
土地	4,977	5,029
建設仮勘定	977	600
有形固定資産合計	26,595	27,228
無形固定資産		
のれん	109	98
その他	416	443
無形固定資産合計	525	541
投資その他の資産		
投資有価証券	18	19
その他	547	503
投資その他の資産合計	566	522
固定資産合計	27,687	28,293
資産合計	58,409	62,976

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,963	7,496
電子記録債務	2,585	3,003
短期借入金	6,341	7,811
1年内返済予定の長期借入金	1,870	1,935
未払法人税等	464	482
賞与引当金	169	189
役員賞与引当金	34	—
その他	4,712	5,948
流動負債合計	23,141	26,866
固定負債		
長期借入金	7,343	6,473
役員退職慰労引当金	18	16
退職給付に係る負債	832	779
その他	3,821	3,839
固定負債合計	12,017	11,110
負債合計	35,158	37,977
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,008	4,008
資本剰余金	4,071	4,071
利益剰余金	14,729	15,861
自己株式	△43	△43
株主資本合計	22,766	23,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3	△3
退職給付に係る調整累計額	△226	△204
為替換算調整勘定	279	864
その他の包括利益累計額合計	49	656
非支配株主持分	435	444
純資産合計	23,251	24,999
負債純資産合計	58,409	62,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)
売上高	29,188	38,518
売上原価	25,085	32,933
売上総利益	4,103	5,585
販売費及び一般管理費	3,278	3,941
営業利益	825	1,644
営業外収益		
受取利息及び配当金	6	13
受取賃貸料	32	30
為替差益	26	354
その他	82	48
営業外収益合計	148	447
営業外費用		
支払利息	202	183
デリバティブ損失	19	0
その他	19	24
営業外費用合計	241	208
経常利益	732	1,883
特別利益		
固定資産売却益	169	0
特別利益合計	169	0
特別損失		
固定資産除却損	42	26
固定資産売却損	4	1
特別損失合計	46	27
税金等調整前四半期純利益	855	1,856
法人税等	220	517
四半期純利益	634	1,338
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	23	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	610	1,345



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)
四半期純利益	634	1,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	△44	600
退職給付に係る調整額	33	21
その他の包括利益合計	△11	623
四半期包括利益	623	1,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	602	1,952
非支配株主に係る四半期包括利益	20	9

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	855	1,856
減価償却費	1,499	1,694
のれん償却額	15	19
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6	△33
受取利息及び受取配当金	△6	△13
支払利息	202	183
有形固定資産売却損益 (△は益)	△165	0
有形固定資産除却損	42	26
デリバティブ評価損益 (△は益)	19	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△612	△1,564
棚卸資産の増減額 (△は増加)	331	603
その他資産の増減額 (△は増加)	△952	△236
仕入債務の増減額 (△は減少)	△691	479
その他負債の増減額 (△は減少)	724	1,037
その他	△64	258
小計	1,202	4,311
利息及び配当金の受取額	6	13
利息の支払額	△216	△182
法人税等の支払額	△381	△461
営業活動によるキャッシュ・フロー	610	3,681
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△1,489	△1,075
有形固定資産の売却による収入	696	0
その他	△102	△36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△896	△1,111

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	451	1,327
長期借入金の借入れによる収入	1,500	—
長期借入金の返済による支出	△1,049	△937
社債の償還による支出	△75	—
リース債務の返済による支出	△454	△802
配当金の支払額	△213	△213
非支配株主への配当金の支払額	—	△5
自己株式の取得による支出	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	158	△630
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70	173
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△198	2,112
現金及び現金同等物の期首残高	8,079	6,822
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,881	8,934

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,774	2,558	10,920	3,934	29,188	—	29,188
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,287	0	675	2	2,966	△2,966	—
計	14,062	2,559	11,595	3,937	32,154	△2,966	29,188
セグメント利益又は損失(△)	894	△94	349	148	1,297	△472	825

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去△181百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△291百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,234	4,215	15,281	5,786	38,518	—	38,518
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,467	0	465	4	2,937	△2,937	—
計	15,702	4,216	15,746	5,791	41,456	△2,937	38,518
セグメント利益又は損失(△)	1,258	171	368	140	1,938	△294	1,644

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去△9百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△285百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	2,352	—	896	—	3,248
車両	4,877	1,685	7,523	2,843	16,929
家電その他	800	120	1,586	25	2,532
成形品事業計	8,030	1,805	10,005	2,869	22,711
金型事業	3,744	753	914	1,065	6,477
顧客との契約から生じる収益	11,774	2,558	10,920	3,934	29,188
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	11,774	2,558	10,920	3,934	29,188

当第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	2,538	—	1,235	—	3,773
車両	6,041	3,073	10,623	4,875	24,613
家電その他	757	105	2,534	12	3,409
成形品事業計	9,337	3,178	14,392	4,887	31,796
金型事業	3,897	1,036	889	898	6,722
顧客との契約から生じる収益	13,234	4,215	15,281	5,786	38,518
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	13,234	4,215	15,281	5,786	38,518